

科目名 (科目番号)	産業保健 (074491)	教員名 田中厚子	学科等	看護学科	必修	履修年次	2
			曜日・制限等	時間割表参照		単位数	1
			オフィスアワー			非常勤	
授業概要	産業保健・産業看護の理念、歴史、対象について押さえた上で、わが国の労働衛生行政、労働衛生管理について概括する。さらに昨今の産業保健の健康課題について事例をもとに教授することにより、職場における健康づくりの意義、特に保健・医療での看護職自身が安全かつ健康に働ける予防対策を教授する。産業看護職の役割について理解を深める。						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること。						
授業計画	回	授業項目	学習内容・到達目標				
	1	産業保健の目的と産業保健活動	到達目標:産業保健とは何かを理解し、その重要性について理解する。 学習内容:産業保健の対象、産業看護活動について学習する。				
	2	産業保健・看護の理念と目的	到達目標:産業保健の理念と目的、産業看護職の役割、関連法規を習得する。 学習内容:産業保健・看護の定義、産業保健の関連法規について学習する。				
	3	産業保健の変遷と現状	到達目標:産業保健の歴史、変遷、現状を理解する。 学習内容:産業保健・看護の歴史、産業保健の現状について学習する。				
	4	今日的な産業保健における健康課題	到達目標:過労死、過重労働の実態、職場のメンタルヘルス対策の方法を理解する。 学習内容:労災の現状、メンタルヘルス対策の必要性、方法について学習する。				
	5	産業看護活動の実際(1)	到達目標:業務上疾病で最多な災害性腰痛の予防対策を理解する。 学習内容:改定「職場における腰痛予防対策指針」のポイント、産業看護職の役割について学習する。				
	6	産業看護活動の実際(2)	到達目標:医療機関での安全衛生上の課題と職場巡視について理解する。 学習内容:医療機関で働く労働者の安全衛生上の課題と対策について学習する。				
	7	産業看護活動の実際(3)	到達目標:ストレス対策、職場復帰支援における看護職の役割について理解する。 学習内容:メンタルヘルス対策、職場復帰支援のポイントについて学習する。				
	8	産業看護活動の実際(4)	到達目標:女性労働者への健康支援について理解できる。 学習内容:女性労働者の現状、母性機能への健康支援について学習する。				
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
15							
成績評価の方法・基準	期末試験(80%) + 課題レポート(20%)により評価する						
教科書	①標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動2 ②産業保健ハンドブック 改定16版					①医学書院 ②労働調査会	
参考図書	国民衛生の動向					厚生統計協会	
教員からのメッセージ	特に他科目(公衆衛生、基礎看護、母性、成人、老年)とは密接に関係性が高いのでしっかり準備学習しましょう。 ①毎回、授業終了時に理解度・疑問・意見を反映させるためにリアクションペーパーを実施し、次回の授業に反映させる。 ②評価対象の課題レポートは最終回までにコメント、評価を付して返却する。						